

- ・日 時：平成 24 年 3 月 22 日(木) 14：00～17：00
- ・場 所：JGS 会館
- ・出席者：國生，内藤，菊池，佐藤，重村，佐々木，伊藤，宮田，林（西村代理），沓澤，吉嶺，末岡，青木（事務局）
- ・欠席者：赤木，金尾，東畑，佐伯，太田，高橋，若井，松島，後藤，石原，小椋，橘，荏本，王，竹山

1. 前回議事録等の確認

- H24. 2. 8 第 5 回運営委員会議事録 (案) 【別紙－1】
- H24. 2. 23 第 2 回評議員会議事録 (案) 【別紙－2】

2. 最近のスケジュール

平成 24 年度支部総会 : 平成 24 年 4 月 23 日 (月)

3. 本部からの連絡・検討依頼事項

- (1) 「地盤工学会誌」平成 24 年度読者モニター推薦のお願い 【別紙－3】
- (2) 平成 24 年度支部「事業計画案 (まえぶん、本文)・正味財産増減予算案」 【別紙－4】
- (3) 平成 23 年度「支部事業報告案・収支決算報告案」作成のお願い 【別紙－5】
- (4) 本部支部活性化委員会開催の案内 【別紙－6】
- (5) 「地盤工学会誌」支部編集委員について 【別紙－7】

4. 支部からの周知・連絡・検討事項

- (1) 浦安市役所建築指導課の個人住宅相談の件 【別紙－8】
  - 次の点を確認した上で進める方針とする。
    - ・無料の相談であること
    - ・学会として対応することの必要性判断の材料として、他の団体からの相談員派遣の有無
    - ・相談者に配布することわり書きの内容 (p 23 の例が地盤工学会の場合にどのような内容になるか)
    - ・仕様書最終案の三木弁護士による法的な懸念事項クリアの確認
- (2) 浦安市出前講座依頼の件 【別紙－9】
  - 地盤のことを一般市民に知らしめる機会となるため、受ける方向で話を進める。
  - 地質調査業協会としても手助けできるかもしれない (内藤副支部長)
- (3) 公開講座申込 (静岡県・小野建設) の件 【別紙－10】
  - 中部支部との調整を要する可能性があるため、企画総務 G 預かりとする。
- (4) 地盤リスク委員会の件について 【別紙－11】
- (5) 関東支部表彰規程の制定について 【別紙－12】
- (6) 幹事公募について 【別紙－13】
- (7) 10 周年記念事業準備委員会・関東支部表彰委員会の設立について 【別紙－14】
  - 支部長より、10 周年記念事業か GeoKanto の催しの一つに首都圏直下の名称を付けた一般市民向けの企画が考えられるのではないかと意見が出された
  - 10 周年記念事業として、本部が作成する東日本大震災の報告書を支部内に配布することも考えられる
- (8) 平成 23 年度予算執行状況、決算見込み 【別紙－15】
- (9) 平成 24 年度予算 【別紙－16】

5. 開催結果、進捗状況の報告

- (1) 「Soils and Foundations」オンラインジャーナル・ショートセミナー開催のお知らせ 【別紙－17】

- (2) 特別講演会「東日本大震災における東京湾岸の液状化」のご案内 **【別紙－18】**
- (3) 平成 24 年度支部総会の開催について **【別紙－19】**
- (4) 第 4 回工法協会交流会「液状化対策工法を対象とした工法協会交流会」実施状況 **【別紙－20】**
- (5) 出前講座対応状況 **【別紙－21】**
- 1) 金町浄水場
- 2) 浦安市
- 3) 滝野川第 6 小学校 出前授業本部広報委員会より出前講座の依頼が届き、関東支部で引き受ける事になりました。  
講師は横浜国大・谷先生にお願いし、承諾を得ております。  
3/16 (金) 下打合せ 6/16 (土) 出前授業 の予定
- (6) ニューズレター No. 26 発行 (H24. 2)
6. グループ別の実施計画・進捗状況・その他報告事項
- (1) 会員サービス G **【別紙－22】**  
→太田顧問から提案のあった造り酒屋巡りの企画について、会員サービスグループに検討を依頼
- (2) 茨城県 G
- (3) 栃木県 G **【別紙－23】**
- (4) 群馬県 G
- (5) 山梨県 G
- (6) 千葉県 G
- (7) 埼玉県 G
- (8) 神奈川県 G
- (9) 研究委員会 G **【別途資料】**
- (10) 支部発表会 G **【別紙－24】**  
→GeoKanto2012 に対して東京都、港区、江東区から全面的に後援の表明  
江東区からは防災資料展示など企画段階より参画の申し出あり  
GeoKanto 開催について、メーリングリストを早期に送付し、アナウンスを開始する  
女性の参画についても考慮したい
- (11) 企画総務 G **【別紙－25】**
7. その他
- (1) 退会届 (株)テラ H24. 3 4 級 事情により
- (2) 次回予定 平成 24 年度第 1 回運営委員会 平成 24 年 月 日 ( )

#### その他意見交換事項

- 防災教育素材について  
出前講座先の校長先生から、学会のHPに子供向けの防災素材が欲しいとの要望があった  
本部広報委員会に伝え、本部の動向を見て協力する  
全地連でも液状化の小冊子を作っているとの紹介があった
- 研究委員会への若手や女性の参画について  
学生委員、オブザーバーなどでの参画機会を考えていく必要がある
- シニアの活動について  
他の学会の動向や知恵も参考にしていく必要がある  
継続的な活動を考えていく必要がある  
学会が仲介して、シニア会員が貢献できる場とのマッチングが図れると学会としてもメリットが生まれる。

以上